

# あけぼの荘だより



2024年10月号

## 9月のトピックス

日中の気温が下がり、過ごしやすい季節となりました。皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。これからは、風邪や季節性インフルエンザの流行が心配される季節となります。当施設でも、感染症対策に留意してケアを行っています。皆様も体調の管理には、ご注意ください。



誕生会・敬老会(入所)

### 誕生会・敬老会を行いました(入所)

今月の誕生会は敬老の日も兼ねて、敬老会として開催しました。2名の方が白寿を、4名の方が米寿を迎えられ、プレゼントとしてフェイスタオルとブリザードフrawerを贈呈しました。

アトラクションとして職員がマツケンサンバⅡの踊りを披露しました。利用者様からは笑顔が見られたり笑い声が聞かれたりして、とても良い敬老会(誕生会)になりました。※敬老のお祝いとして、入所者の皆様にフェイスタオルをプレゼントしています。それぞれ名前を書いて、チェストの中に入れております。



誕生会・敬老会(デイケア)

### 誕生会・敬老会を行いました(デイケア)

今月の誕生会は残念ながら、誕生月のご利用者様も米寿を迎えられた利用者様も、来荘されませんでした。ご利用日に米寿の方にはバスタオルと靴下のプレゼントをお渡ししました。敬老の日のプレゼントとしてご利用者の皆様にご利用者の写真を入れたフォトフレームもお渡ししました。ご家族様には「毎年楽しみにしているんですよ」とのお言葉をいただきました。

誕生会のアトラクションは二人羽織りをしました。カップラーメンや生クリーム、メイクをお題に準備して、みんなで大笑いして楽しい会になりました。

## 褥瘡対策委員会の紹介

褥瘡とは床ずれのことで、長時間の皮膚の圧迫や摩擦により皮膚の一部が赤い色味を帯びたり、ただれたり傷ができてしまうことです。また、寝たきりの方や栄養状態の悪い方、皮膚が弱くなっている高齢者の方では褥瘡になりやすいといえます。そのため褥瘡対策委員会では、看護師、介護福祉士(介護員)だけではなく、作業療法士(理学療法士)や管理栄養士も一緒になって、褥瘡予防・早期治癒を目標に一丸となり頑張っています。取り組みの1つとして、今年度よりその4職種にて利用者様の皮膚状態の観察、車椅子やベッドでの体位の工夫、栄養状態の評価などを行う『荘内ラウンド』を導入し活発な意見交換を行っています。今後も各職種が専門性を発揮し、褥瘡予防・早期治癒に努めて参ります。



# 今後の予定(10月10日~11月10日)

10月24日(木) 誕生会 14時~15時

感染症対策の為、誕生会は入所とデイケアで別々に行い、職員がアトラクションを計画しております。



## <ボランティア募集中>

当施設では、以下のようなことお手伝いをしていただけるとボランティアの方を募集しています。申し込み、問い合わせなどありましたら、下記の担当者までお気軽にご連絡下さい。

- 行事(誕生会やデイケアバスハイクなど)のお手伝い
- ご利用者への書道、手芸などの指導
- 誕生会(原則毎月第4木曜日14時から15時)の際の催し物の披露

※受け入れの時期については、感染症の状況を踏まえて、打ち合わせをさせて頂ければと思います。



## <編集後記>

10月になり、気温・湿度ともに下がり過ごしやすくなってきました。日中はまだまだ暑く寒暖差もあり、日によっても暑かったり寒かったりと温度調節が難しい時期です。皆様も、体調の変化に留意され、ご自愛ください。さて、秋といえは“食欲の秋”“スポーツの秋”“読書の秋”“実りの秋”と楽しみの多い季節がやってきました。毎日が過ごしやすくなってきた今日この頃ですが、夏に外出を控えていた方も多かったのではないのでしょうか。外に出て身体を動かしたり、美味しいものを食べたり、芸術に触れたり、秋という季節を満喫したいですね。利用者様にも、季節感が感じられるような行事を行っていただければと思います。



利用相談・見学希望・

ボランティアの相談・各種問い合わせ窓口

介護老人保健施設 あげぼの荘

支援相談員 永井 尚子・爪田 諒一・松川 勉

今村 明広・木川 真由美

電話 0947-46-1750